

ポラン



第111号 平成28年1月25日

埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
はなぞの保育園内
子育て支援センター“ときがわ”
☎ 0493(65)2655



子育てはみんなのもの

第一子を助産院で授かった夜、なりたての父と母は、我が子が眠っていると、息をしているのか心配になって、何度も小さな耳元に口を寄せて確かめずにいられなかった。赤ん坊が鼻息を立てたら立てたで、風邪を引いたのではないかと気が気でならなかった。そんな私たちを見るに見かねて、助産師のおばあちゃんは、

「どれ、赤ちゃんは私が預かってやるから、ちょっとは休みな。」

そういつて、赤ちゃんを抱いて連れて行った。おかげで私たちはぐっすり眠れた。

今から24年前のことだが、昨日のことに思い出される。

子育ては一人で完結しなくていい。夫婦で完結しなくてもいい。足りないところは支えてもらおう。出来る時は支える側に回ろう。あなたの子どもであっても、子育てはみんなのもの。本年もよろしく願います。

園長 柳瀬寛洲

2月の予定

月	火	水	木	金	土
1 開放・相談	2 開放・相談	3 開放・相談 ほのぼの カンガルー	4 開放・相談	5 ポラン スコーンづくり	6 開放・相談
8 開放・相談	9 開放・相談 (ぐりクラス)	10 開放・相談 ほのぼの カンガルー	11	12 ポラン おはなし会 おやつ試食	13 開放・相談
15 開放・相談	16 開放・相談 (ぐらクラス)	17 開放・相談 ほのぼの カンガルー	18 開放・相談	19 ポラン わらべうた	20 開放・相談
22 開放・相談	23 開放・相談	24 開放・相談 ほのぼの カンガルー	25 開放・相談	26 ポラン ひなまつり製作	27 開放・相談
29 はるがきた コンサート	* ポランひろば5日スコーンづくりは予約が必要です(締切2月3日)				

<お知らせ>

2月29日(月)は
『はるがきたコンサート』
のため開放はありません。

ほのぼのカンガルー
(はなぞの保育園)
PM1:30～
・ぐりクラス
(玉川公民館)
AM10:15～
(小さい子対象)
AM11:00～
(大きい子対象)
・ぐらクラス
(せせらぎホール)
AM10:30～



はるがきたコンサート

観劇
『森は生きている』
でおなじみの・・・

オペラシアター こんにやく座

平成28年 2月29日(月)

場所 はなぞの保育園ホール

がやってくる!

- 1部 10:00~10:30(受付 9:45)
(0・1・2・3歳児クラスの園児と共に・ポラン親子対象)
ポラン親子券 300円(前売り) 400円(当日券)
- 2部 11:00~11:40 (受付10:50)
(4・5歳児クラスの園児と共に・保護者・一般対象)
保護者・一般 500円(前売り) 600円(当日券)



絵本



伊藤比呂美 ぶん
ながさわまさこ え
福音館書店

『おめめとじてね』

「うちの子が1番!なにをやっているもかわいいの〜!」
赤ちゃんが生まれると、どこのおうちでもなんともいえない幸福感をみんなが感じていることと思います。
ねんねしてね!と伝えたい時もこんなかんじでリズムカルに唱えたら、幸せいっぱいのおねねタイムになることでしょう。
ちぎり絵風のあったかい絵柄にもほっとできる1冊です。

支援センターのひとこま

ささやかな幸せの時間

正月明け、「もうあいていてくれてありがたいです。親子だけでは煮詰まっちゃって・・・」
といいながら、遊びにきてくれたおかあさんと小さな女の子。

コマであそびましょうか?お母さんも手回しコマ、ひもを使う木のこま挑戦してみました。そして次は、おりがみでこまを折ることにしました。

「おりがみなんで久しぶり〜!」
ワクワクしながら折りあげたこまはよく回ります。次に来た方も、「この折り方なんてなつかしいよねえ!癒される〜。」と何度もつぶやきながらこまづくりを楽しんでいました。

毎日忙しい育児の中、“無心”になれる時間とちょっとした達成感を得ることができたささやかな幸せの時となったようです。



鬼ごっこのるすに

おに さん の るす に
鬼のこまをさす 両手で曲かし

わらべうた

おなべをたして
前に手で輪をつくる。(おめめおなべをつくる)

まの いて がらがら
右手でいたのさ (左手はなべのま)

ちみとつ おまげに がらがら
おまぎのしごき 右手でいたのさ

もみとつ おまげに がらがら
おまぎのしごき 右手でいたのさ

編集後記

おはこのわらべうた

ポラン利用者だったその子が、園児として入園してからもう何年たったのでしょうか。たまたま土曜保育を担当していたときに、その子のお母さんから、わらべうたの『ふくすけさん』を歌ってくれないかといわれました。「実は、うちの子寝起きが悪くてふくすけさんを歌いながら足の指つまんであげると喜んで起きるんです。でもなんか歌詞があいまいなんですけど・・・」
ポランで楽しんでいたわらべうたの心地良さを、今でも忘れず親子のコミュニケーションに役立ててもらえてうれしかったです。

五十嵐民江